

2018年5月14日

## 2017年度決算

(株)デンソーテン(本社:兵庫県神戸市 代表取締役社長:岩田 悟志)は、2017年度の決算を下記の通りお知らせいたします。

## □業績(連結)

(単位:百万円)

項目	2016年度 〔実績〕	2017年度 〔実績〕		2018年度 〔予想〕	
			2016年度比 増減額 (増減率)		2017年度比 増減額 (増減率)
売上高	383,617	379,996	▲3,621 (▲0.9%)	359,400	▲20,596 (▲5.4%)
営業利益	13,484	7,681	▲5,803 (▲43.0%)	8,970	1,289 (16.8%)
(営業利益率)	(3.5%)	(2.0%)	(▲1.5%)	(2.5%)	(0.5%)
当期純利益 <sup>(※)</sup>	4,651	2,198	▲2,453 (▲52.7%)	5,300	3,102 (141.1%)
(当期純利益率)	(1.2%)	(0.6%)	(▲0.6%)	(1.5%)	(0.9%)

連結数値につきましては、デンソーテングループ管理会計基準に基づく値であり、会計監査を経た会社法に基づく内容ではありません。

## 注釈

(※)連結:親会社株主に帰属する当期純利益

## 決算概況

2017年11月1日に株主資本構成が変更となり、デンソーグループの一員としてスタートしました。当期は、新体制への移行をスムーズに行うとともに、力ある成長の土台をつくる年と位置づけ、事業の基盤づくりに取り組んでまいりました。

当期の業績は、カーナビゲーション・オーディオなどOEM製品のモデル切り替えにより、連結売上高は3,800億円と前期比0.9%、36億円の減収となりました。損益については、売上減による粗利減に加え、先行技術開発への投資増加等により、営業利益は76億8千万円、当期純利益は22億円となりました。

次期の業績については、円高による為替影響を見込むものの、開発の効率化や経費削減効果等により、売上高3,594億円、営業利益89億7千万円、当期純利益53億円を見込んでおります。

当社事業領域は、今後更なる拡大が期待される一方、高度運転支援システム分野・テレマティクス分野における技術開発面での競争がグローバルで熾烈化しております。当社は、自動運転・コネクティッド・電動化などの市場の変化と拡大を着実に捉え、新たな発展に挑戦してまいります。

配信先	方法	日時
神戸経済記者クラブ / 大阪機械記者クラブ / 自動車関連媒体(業界紙・雑誌・Web)	記者クラブ配布、 配信(Fax / E-mail)	2018年5月14日 13:00

【報道関係お問い合わせ先】(株)デンソーテン コーポレートコミュニケーション室

広報担当<sup>タレイ</sup> 樽井、中村 TEL(078)682-2170[直通]